



楽しいけど、かがんだ姿勢が辛い…

うまく刈れたぞ～！



## 実りの秋・黄金色の稲穂を収穫

10月1日、秋晴れの青空の下、長和小学校で稲刈り体験があり、小学校3年生から6年生の児童58名が参加しました。

この体験は、「米」が食卓に並び口に入るまでどのように育っていくのかという食育の一環として、毎年地域の農家の方に協力してもらいながら行われていて、田植えも児童たちが春先に行いました。

使い慣れない鎌を一生懸命動かす子やプロの手ほどきを受けより上手く刈り取る子など、どの子も楽しそうでした。

200㎡の水田での稲刈りを30分程度で終えて、腰をのばす児童たち。

刈り取った米は別の機会にもちつき集会を行い味わう予定だそうです。

## 赤く実ったヤマボウシの実

10月1日、今年で4回目になるヤマボウシのの実の収穫を鹿島大町商店会が行いました。ヤマボウシは6～7月に淡い黄色を帯びた白い花を咲かせ秋には赤い実をつける木で、鹿島大町商店会地区の街路樹として通行人の目を楽しませています。収穫中に近くを通りかかった方が「前からなんの実なのか気になっていた」と声をかける様子も。

今回収穫されたヤマボウシの実は、後日商店会の方々の手でおいしいジャムになりました。



たわわに実ったヤマボウシ

簡単そうに見えて、意外と…



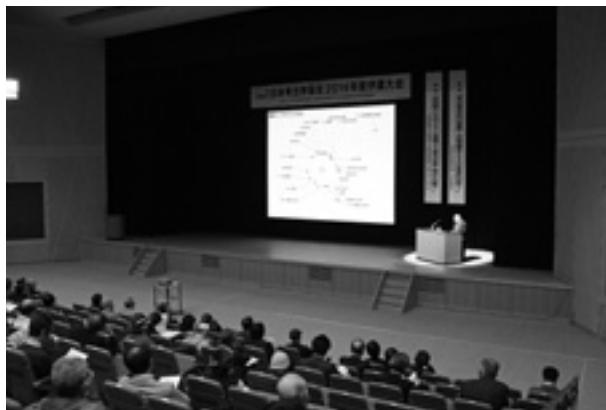
## 元気に楽しく、健康に 笑顔も健康になる秘訣

10月1日、市体育協会主催で「ふまねっと運動教室」が始まりました。

思っているより体が動かなくても、それがきっかけで笑顔や会話が弾むのがこの運動の特徴。

「運動が苦手な方でも、杖歩行の方でも参加ができてゲーム感覚で楽しめます。杵を踏まずにまたぐことを意識して」との講師の言葉通り、参加者の皆さんは下を見ながら一生懸命歩きますが、踏み出す足を間違ったりなど笑顔がこぼれていました。

大会の様子



## カナダ・レイクカウチンに行ってきました

伊達市の姉妹都市のひとつ、カナダ・レイクカウチンに大滝中学校の1・2年生18名が10月3日～10日にかけて訪問し、その報告会が10月21日に大滝中学校で行われました。昨年度は5年振りにレイクカウチンから町長を始め9名が来市しています。

生徒たちは、現地でホームステイした様子などを報告。「コミュニケーションをとることを頑張りたい」と研修の成果をこれからに生かそうと目を輝かせていました。



プロジェクターを使っでの報告会

## 日本考古学協会 2014年度伊達大会

10月4日・5日、カルチャーセンターで日本考古学協会2014年度伊達大会が開催され、関係者や一般の参加者など約300名が参加しました。

考古学は、過去の人類が残した土器や石器などの遺物や住居跡などの遺構の研究を通して、人類の活動と変化を研究する学問です。

今大会は、多くの市民ボランティアの協力で開催され、公開講演会や研究発表では、研究者の話に熱心に耳を傾ける参加者の姿がみられました。



## 秋の味覚が勢揃い 第2回だて農業・漁業・大物産まつり

10月4日・5日、総合公園だて歴史の杜多目的広場で「第2回だて農業・漁業・大物産まつり」が開催されました。

この日は天候にも恵まれ、野菜やサケの販売コーナーは販売開始前から長蛇の列ができるほどの人気ぶり。

毎年大人気の「サケのつかみ取り」は、たくさん子どもたちが参加し、すばやく泳ぐサケを夢中で追う子どもたちに声援が送られるなど、盛り上がりを見せていました。

また、会場には、新鮮な食材をその場で食べられるように焼肉コーナーが設置され、来場者は秋の味覚を満喫していました。



会場全体においしそうな香りが…



漁師さんと一緒にサケを追いかけてました